

しり出P 大戦岸りもちさ 心じまはとくがり災メ現
てアをR千切略のこ同で「津かめすこしないまをデ在東
広の、や葉だ的魅れ時すを波ら、「れていつし知イの
域地九九県とに力かにが身に敬有こま震と何たるアほ日本
で域十十で考仕あら知一をよ意志ので災い時。こなど
行振九九はえ掛るのつ海もつとの復以をわ發次と
う興里里、まけ活観てのつて感皆興上語れ生ながを
取事浜ブ九。すて用光い素て「謝さかにりるしるな通
り務をラ十組所有ン九みがすド里が連るの浜始携工創の
がて海は「たし。にはい性験し震な震



震災から十二年、これか
らの觀光振興を考える
千葉県議会議員・高橋秀典

復興、かわら片反 おおかわら片反

よも まな利とう素い岸坂！普 見とずとを買りやえ効地利
うつますい用しこ晴たを啓フロー・思ついいま県てにが用まで
。とす。」すてとら時一美イサ昨ごいでうく物す・い活あとたい
盛はり地 上げから。ま い旭のましを
とべ認をしの緒氏ン！年協ます思りのが国ま用りな飯
いき識地いこにを界フ、力すがい觀で、とすすまつ岡
うだし元ビと見おのア今をの前が光き私の。るすて漁
言、ての！でて呼レ！はおで進あのは協漁こ。い港
葉実もみチす回びジで亡願皆しり拠漁こ議業とこるの
をにつんが。つしエあきいさてま点業こも者もの廣周
思もとなあててンり日し致んいすに振に必の重土大辺
いつもがるこい旭ド日本まのき。し興食要皆要地なに
だたつ財とんたの、本初す
しいと産いなだ海井サの。意い歩い設やなん考有有未

つらを開を旭岡のまり
刑起しまります。そしてのして
市刑起しまります。そしてのして
部岬としまります。そしてのして
盛ヤしとしまります。そしてのして
マリンたむしとしまります。そしてのして
上スとしまります。そしてのして
事業もす。そしてのして
てしろ一年。そしてのして
いてでぼ間まシテナント
旭するをたんボ十九
たのば通昨ボ十九
い海ころし年ル九
とをれ「かが里
思さらを海ら飯浜

編集	発行	特定非営利活動法人
Tel & Fax 0479-575375 平日	旭市上永井二二七 (57)575375 徹夫さん(三川)	NPO光と風

も い得家れ費 もはは一で塞もぢ のや急パ
季一大くる族での現あし戻ケみぎかま翌自弟い！三月
早地つよとも高在つばら月ん込もで日宅をでト月に十一
料く震もうと海騰はたらず後なんなんグ津店に急店に
理逃がり堅ものでコくにでシ波に避かにいて大地震に遭つた。ア
のげれる一実に、え営業ナ他収は片付けても店の近くの
勘平衛店・定店いい
いかをなお
定店いい
休主。て
てをでそ経



”早く逃げろ！”
“家族は無事だ”
平徹夫さん(三川)
“たが！”

語り継ぐ
私の三・一

”津波がくるぞー”
遠藤勝信さん(足川)

と そこには堤防から五十メートル程の
見災し 波がくるぞーと
三月一一日も自家で作業を行なったので父が海
に無線があつたので父が海
に行なった。みんないたの父が海
に避難した。で市内も
自宅は堤防から五十メートル程の
見災し 波がくるぞーと
三月一一日も自家で作業を行なったので父が海
に無線があつたので父が海
に行なった。みんないたの父が海
に避難した。で市内も



*本紙の挿絵カットは南隆一氏



場主
中所催
・ N P O 光と風
仮設住宅前広場（山
中食品側）萩園 1408
内 容 * 三月一一日二～五時
震災当時の写真展示
○ 仮設住宅での暮らし
紙芝居（紙芝居劇団ふく）
「まーくんがんばれ」「さ
とちやんの稻むらの火」
○ 献花 献灯
* 駐車場はありません
問合せ 0479-157-5777

三・一語り継ぐつどい

道家一・假屋崎省吾さんを
えで家・旭飯岡で献花イベ
ト主催・旭の子ども見守り隊
三月一日(土)～三月末
内容(予定)
○内閣刑部岬展望館で假屋崎省
吾さんと、画家・椎名保
さん(コラボイベント)
○飯岡ビーチクリーンアップ
ユートピアセンター
○市内がパンジー植え付け
三イベントスタート
花火の打ち上げ
問合せ
090・1848-3569

祈り 追悼 語り継ぐ

語り継ぐ

あわらの芸術祭2023
開幕間近



上井公園、岬展示館、森萩園、ヤ陶海館
入場料金150円
海岸い音海上井公園、堤お津永井社、ギ刑部
ガラス工芸、潮験イワシ神社、ヤラリ
品付ドクターライフ、仮設ホテル、メソン、
料金無シデイドイン、おひさまテラス、
付きスタンド、アート広場、S.E.
品付きスクランブル、まどか、ひととひと、
料金無シデイドイン、ミズヤンダ、他
付きスタンド、アート広場、S.E.

期 旭中場解すこ術主
9 曜間齊員催祭と決。所市心市
、四藤会 をでにまを街と内
17.日月俊 あめさかむアケタ芸術祭
時曜一一代さざしらします。近郊
施、日 表ひの芸術祭を結び世界へ
設祝 Tel. 0993047975 実行委
に日月五の一五日の土
より異なるる

堤撤去工事（9号）始まる

ので出○ 魚ら水海かて聞 がに 日本一の漁獲量を誇つた鰯
振あ漁隻海のしを水らきく海つづえ、シラスや白魚の不漁
興るすの匝餌い求温なたと匝づいてい。る。漁業全體協同組合の漁獲量に減話を
策。る船漁場も瘦せた藻場と移動魚の温は量にお北い、う。漁業組合は所屬した氣候原因によが減話を
を漁船が漁業も瘦せてきたと話す。漁業組合には現在一七
模索中形なしてい。るが現一七
ある。ど漁業状

令和4年旭市ふるさと文芸
大賞

トピックス

